

教育ICT活用実践研究全体報告会



公開授業 11月5日(金)



関東・甲信越ブロック
横浜市立茅ヶ崎小学校

平成22年度茅ヶ崎小学校重点研究テーマ

個を見つめ、個を育てるための学び合いを目指して
～伝え合い高め合うための教育メディアの活用～

◇個を見つめる必要性

◇学び合い 高め合い

◇伝え合い高め合うことを目指す

「教育メディアの活用」

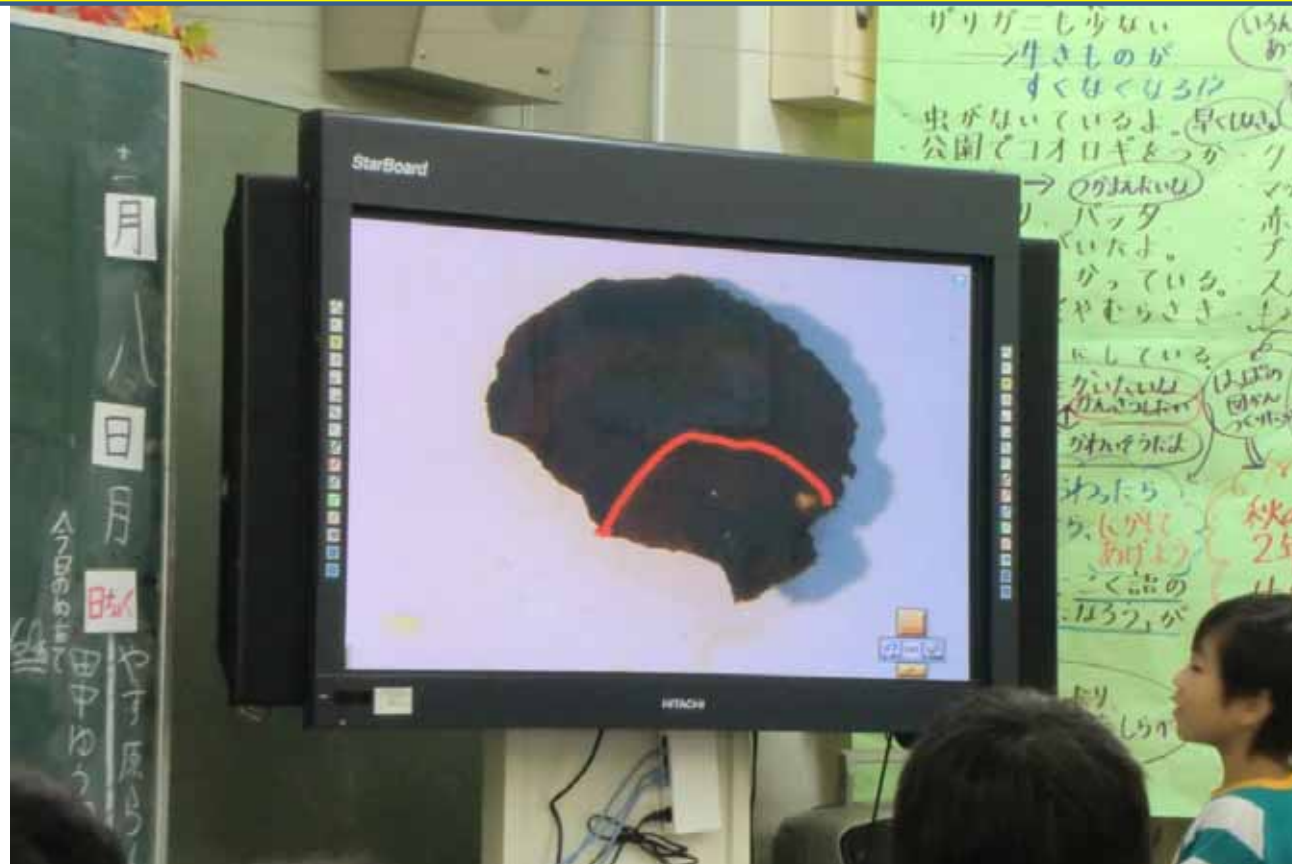
思いを表現する

2年 生活科

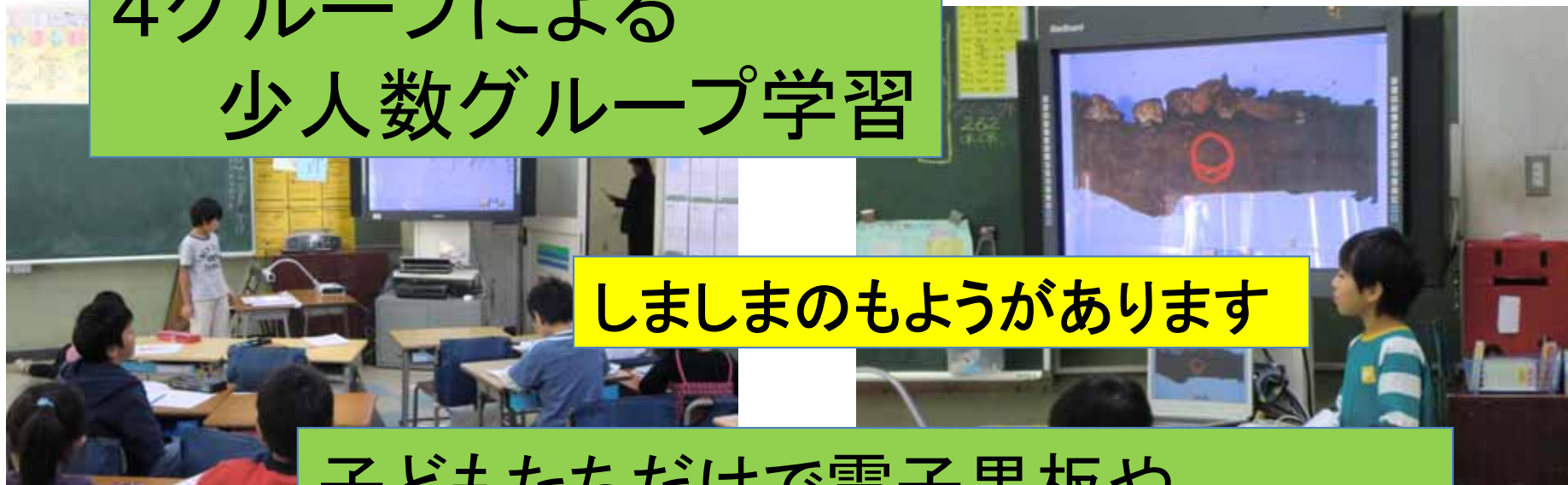
大すき 茅ヶ崎のまち

～秋の生き物ガイドブックをつくろう～

実やたねを大きくうつつして、ひみつをつたえよう

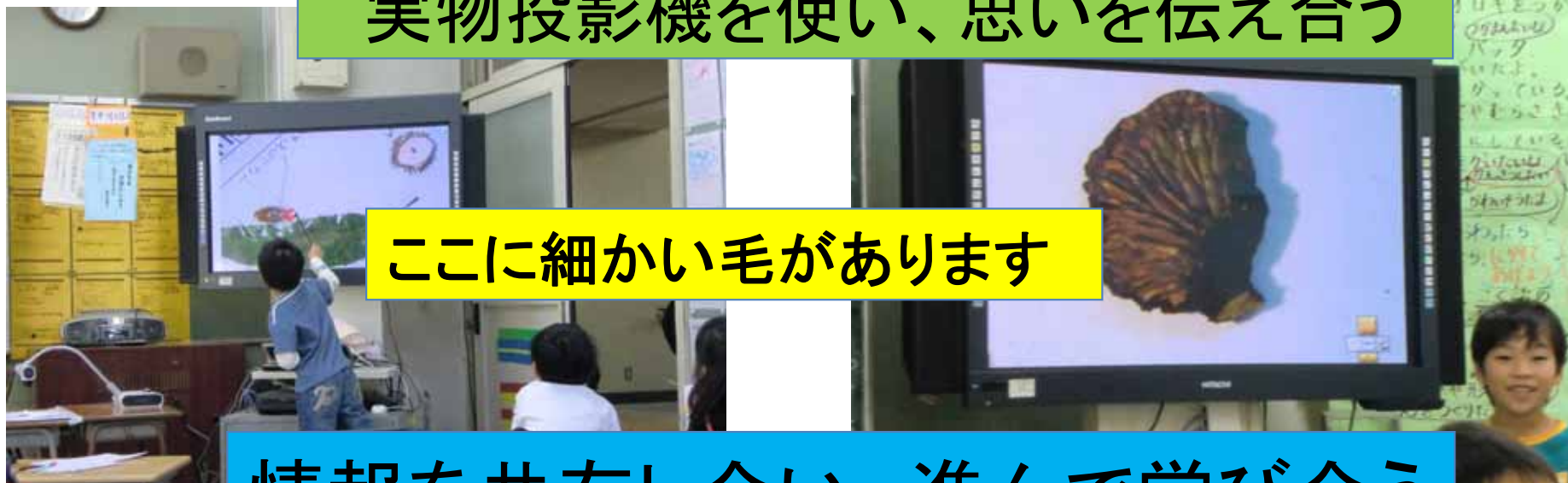


4グループによる 少人数グループ学習



しましまのもようがあります

子どもたちだけで電子黒板や
実物投影機を使い、思いを伝え合う



ここに細かい毛があります

情報を共有し合い、進んで学び合う

6年 国語科

平和についてのわたしたちの思いを伝えよう
～「平和のとりでを築く」「自分の考えを発信しよう」～

自分の考えが伝わるような話し方になっているか、効果的に資料を提示できているかグループで話し合い、よりよい発表にしよう。



様々な表現方法で伝え合い、学び合う



写真

図書資料

自作資料

プレゼンソフトで作成

デジタル映像、動画

祖母から聞いた話を絵
で表して



国語科として身につけさせたい評価の視点をそろえておくことで子どもたちは評価し合い、学び合う

今後の研究の展望として

- ① 個を見つめ、個を大切にした授業を作る
- ② 各教科、領域の特性を研究し、授業力を高めていく
- ③ ICTを活用して表現することで学び合いの可能性が広がる

研究の**成果**と課題

○子どもの側から

- 興味関心の高まり
- 説明や発表のツールとして、活用する



○教師の側から

- ICTの効果的な活用場面を考えることで、授業にメリハリができる
- 実物投影機や電子黒板の様々な機能を全員で共有化する研修などを通して、世代間での情報の交流ができる

研究の成果と課題



○基礎基本を習得する
だけの授業から活用する授業へ

授業デザインの工夫

<例えば>

国語:挿絵を比較 解釈

社会:教科書の資料をばらばらにして, 1つを読み解く
など。

視覚情報を言葉にする学習場面を設定することで, 言語
活動の充実を図るようにする